

2020年度 研究業績

査読付き論文

1. 井上悟, 秀野武彦. うつ病に併発した緊張型頭痛の患者に対するSNRIとSSRIの効果を検討する—venlafaxineとescitalopramの比較検討—. 最新精神医学 25(1):45-49, 2020
2. 井上悟, 赤木孝匡. 持続性注射剤への併用薬を再考する—持続性注射剤で治療中に精神症状が再燃した患者に対してblonanserin経皮吸収型製剤が有効だった3例より—. 精神科治療学 35(9):1017-1022, 2020
3. Akanuma N, Adachi N, Fenwick P, Ito M, Okazaki M, Hara K, Ishii R, Sekimoto M, Kato M, Onuma T. Individual vulnerabilities to psychosis after antiepileptic drug administration. BMJ Neurology Open 2:e000036. doi:10.1136/bmjno-2019-000036, 2020

著書など

1. 原広一郎. 第7章 てんかんでみられる精神症状と心理学的課題 2. 思春期・成人における発達障害. 一般社団法人日本てんかん学会 (編), てんかん専門医ガイドブック改訂第2版, 診断と治療社, 東京, 345-8, 2020

研究会、講演会、社会活動

1. 原広一郎. てんかん臨床に役立つ認知行動療法入門. 第7回千葉てんかんWeb医療研究会, Web配信, 2020/8/4
2. 木村優美「てんかんのある人の支援に役立つ福祉制度」. 第4回千葉てんかんフォーラム, Web配信, 2020/9/24
3. 原広一郎. てんかん診療のメソッド共有～エリア連携強化を目指して～:精神科の立場から. Epilepsy Roundtable Discussion Online in Chiba, Web配信, 2020/12/11
4. 原広一郎. てんかんの鑑別診断～PNESを中心に～. 第6回 Epilepsy Education WEB Seminar, WEB配信, 2021/01/29